

進路通信7号

1) 平成 29 年度大阪府公立高校入試《英語科》

平成 29 年度公立高校入学者選抜（現中学 2 年生～対象）から、「英語科の入試学力検査問題」に関して「実践的に使える英語」推進のため、（読む・聞く・書く・話す）の 4 技能をバランスよく学習することをめざし、難易度が最も高い英語の学力検査問題において改革を行うという発表がありました。

① 「聞く・書く」力がより必要とされる問題

—自分の考えを英語でまとめ伝えられるような力をつけることが必要な問題

② 「読む力」をさらに求めるような問題

—時間内に読む英文の量の増加

③ 問題文はすべて英語での指示となる

④ 「中学校で学ぶ英単語」の準備

⑤ 外部検定テストの資格を考慮する

（現在のところ）TOEFL iBT IELTS 英検 資格の反映

このような内容が反映された学力試験問題を、国際文化科など英語教育に力を入れる高校において、選択してゆくことを想定しています。

英検などに積極的に挑戦している人は、さらに高いレベルの級を、まだ挑戦したことのない人は、その他の資格も含め検討してください。

また、これから社会へ出てからも必要とされる英語の力を身に付けられるよう、毎日の授業を大切に、しっかりと取り組んでください。

2) 体験入学案内

各クラスと進路指導室の前に体験入学やオープンスクールの案内を貼っています。

定期的に追加していますので、確認を忘れないでください。申し込み用紙は進路指導室前の封筒の中に入れていますので、それを使い提出してください。

これから進路に関する資料が、教室やその他の場所に貼り出されます。中には締め切り日などの大切な記載がある場合があります。掲示物は大切に扱い、痛めることが無いように心掛けてください。

3) 奨学金

以前の号でもお伝えしましたが、奨学金にはいくつかの種類があります。

現在、「あしなが育英会」「交通遺児育英会」の案内が届いています。

奨学金の内容に応じて必要な要件は異なっていますので、詳細要項などが必要なご家庭は、学級担任に伝えてください。

大阪府育英会など奨学金は 2 学期より紹介する予定です。